

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ILIS CLUB阿倍野		
○保護者評価実施期間	2024年11月 1日		～ 2024年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2024年11月 1日		～ 2024年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアが広く、バリアフリーになっており玄関もスロープになっている。 個室2室、モニタールームもあり個別療育時は、保護者様に個別療育の様子をみてもらっています。	集団活動や小集団活動時など、フロアを区切ってプログラムを考えたり、個室2室は個別療育時やクールダウン、小集団活動など様々な場面に応じて活用することができる。	毎朝、朝礼を行い職員の配置や役割分担を話し合っています。全職員が、多角的に意見を出し合い活動内容の立案を行っています。
2	壁一面がホワイトボードになっており、一日のスケジュールなど視覚支援を取り入れています。	来所準備時に使用するカゴやスケジュール、活動時の配置場所、送迎車の座る場所などおさま写真を貼り時計や時間も記入することで見直しをもって活動できるようにしています。	お子さまがより分かりやすいように、視覚支援時使用する写真やカードの工夫を職員間で話し合い統一を図っていきます。
3	プログラムが固定化しないように職員間で話し合っています。	集団プログラムでは、その日の担当を決め事前準備や工夫ができるようにしています。朝礼時に話し合い、活動内容を共有し役割分担をしています。	振り返りを行うことで、問題点を上げ話し合いをしていきます。より良い、活動ができるように意見を出し合っています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもに対する家族の対応力向上のための「ペアレントトレーニング」等や家族が参加できる研修の場の提供及び情報提供。	ニーズの把握や保護者様に対する研修を実施できていない。	今後保護者の方の希望を考慮しつつ実施形態を模索して保護者同士の連携支援に努めていきます。父母同士やごきょうだいが参加できるイベントの企画など検討して参ります。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会が少ないこと。	利用児童に対しては、日々様々なプログラムを提供しているが、イベント時など保護者様や地域の子どもたちとの交流する機会がなかった。	地域の部会に参加し地域の活動内容の把握に努めております。横の関係を築いていながら、様々な活動に参加できるように努めて参ります
3	父母の会の活動支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会やきょうだい同士の交流の機会が希薄なこと。	感染症が蔓延し、保護者会や外部イベント等を中止していた。	保護者会等の開催を検討していきます。保護者様の希望を考慮しつつ実施形態を模索して保護者同士の連携支援に努めていきます。父母同士やごきょうだいが参加できるイベントの企画など検討して参ります。